



19 逗 0702 発第 1220002 号
2007 年（平成 19 年）5 月 11 日

国土交通省道路局長

逗子市長 平井 竜



中期的な計画の作成にあたっての意見

現在の道路行政に対する住民のニーズは、少子高齢化などの社会情勢を反映し、誰もが歩きやすい「やさしい道」が求められており、歩行者空間の確保、道路のバリアフリー化、電線類の地中化などの道路整備が優先度の高い政策となっている。

また、交差点改良、バイパス道路の整備、物流のための道路のネットワーク化などにより、渋滞の解消を図ることが重要な課題となっている。

これらの課題を踏まえると、今後の道路整備は幹線道路と生活道路の使い分けのために、整備方針も分けていく必要があると思われる。

また、整備の効率化を進める上では、道路管理者の別にこだわらず、管理者間相互の連携を図りながら、一体的な整備が必要になると考えられる。